

**Oracle® Secure Backup**

ライセンス情報

リリース 10.1

部品番号 : B28444-01

2006 年 4 月

Oracle Secure Backup ライセンス情報, リリース 10.1

部品番号 : B28444-01

原本名 : Oracle Secure Backup Licensing Information, Release 10.1

原本部品番号 : B25528-01

原本協力者 : Lance Ashdown, Tammy Bednar, Donna Cooksey, Juan Loaiza, Jill Robinson, Mark Townsend, Steve Wertheimer, Joe Wadleigh

Copyright © 2006 Oracle. All rights reserved.

#### 制限付権利の説明

このプログラム（ソフトウェアおよびドキュメントを含む）には、オラクル社およびその関連会社に所有権のある情報が含まれています。このプログラムの使用または開示は、オラクル社およびその関連会社との契約に記された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権と工業所有権に関する法律により保護されています。

独立して作成された他のソフトウェアとの互換性を得るために必要な場合、もしくは法律によって規定される場合を除き、このプログラムのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等は禁止されています。

このドキュメントの情報は、予告なしに変更される場合があります。オラクル社およびその関連会社は、このドキュメントに誤りが無いことの保証は致し兼ねます。これらのプログラムのライセンス契約で許諾されている場合を除き、プログラムを形式、手段（電子的または機械的）、目的に関係なく、複製または転用することはできません。

このプログラムが米国政府機関、もしくは米国政府機関に代わってこのプログラムをライセンスまたは使用する者に提供される場合は、次の注意が適用されます。

#### U.S. GOVERNMENT RIGHTS

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the Programs, including documentation and technical data, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement, and, to the extent applicable, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software--Restricted Rights (June 1987). Oracle Corporation, 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このプログラムは、核、航空産業、大量輸送、医療あるいはその他の危険が伴うアプリケーションへの用途を目的としておりません。このプログラムをかかるとして使用する際、上述のアプリケーションを安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性（**redundancy**）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。万一かかるプログラムの使用に起因して損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

Oracle、JD Edwards、PeopleSoft、Retek は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称は、他社の商標の可能性あります。

このプログラムは、第三者の Web サイトへリンクし、第三者のコンテンツ、製品、サービスへアクセスすることがあります。オラクル社およびその関連会社は第三者の Web サイトで提供されるコンテンツについては、一切の責任を負いかねます。当該コンテンツの利用は、お客様の責任になります。第三者の製品またはサービスを購入する場合は、第三者と直接の取引となります。オラクル社およびその関連会社は、第三者の製品およびサービスの品質、契約の履行（製品またはサービスの提供、保証義務を含む）に関しては責任を負いかねます。また、第三者との取引により損失や損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

---

# 目次

|                                                               |     |
|---------------------------------------------------------------|-----|
| はじめに .....                                                    | iii |
| 対象読者 .....                                                    | iv  |
| ドキュメントのアクセシビリティについて .....                                     | iv  |
| 表記規則 .....                                                    | iv  |
| サポートおよびサービス .....                                             | v   |
| <br>                                                          |     |
| <b>1 Oracle Secure Backup 製品ファミリ</b>                          |     |
| Oracle Secure Backup 製品ファミリの紹介 .....                          | 1-2 |
| 製品別機能 .....                                                   | 1-2 |
| 特殊用途のライセンス .....                                              | 1-3 |
| パッケージおよびサポート .....                                            | 1-3 |
| Legato Storage Manager および Legato Single Server Version ..... | 1-3 |
| <br>                                                          |     |
| <b>A サード・パーティ・ライセンス</b>                                       |     |
| <br>                                                          |     |
| <b>用語集</b>                                                    |     |
| <br>                                                          |     |
| <b>索引</b>                                                     |     |



---

# はじめに

このドキュメントは、オラクル社のライセンス契約条項に従ったプログラム・ドキュメントの一部であり、**Oracle** プログラムで使用可能な機能およびオプションの理解に役立つ情報を提供しています。ライセンス要件に関して不明な点がある場合は、オラクル社の販売代理店にお問い合わせください。

この章の内容は次のとおりです。

- [対象読者](#)
- [ドキュメントのアクセシビリティについて](#)
- [表記規則](#)
- [サポートおよびサービス](#)

## 対象読者

このマニュアルは、Oracle Secure Backup 10.1 のすべてのユーザーを対象としています。

## ドキュメントのアクセシビリティについて

オラクル社は、障害のあるお客様にもオラクル社の製品、サービスおよびサポート・ドキュメントを簡単にご利用いただけることを目標としています。オラクル社のドキュメントには、ユーザーが障害支援技術を使用して情報を利用できる機能が組み込まれています。HTML 形式のドキュメントで用意されており、障害のあるお客様が簡単にアクセスできるようにマークアップされています。標準規格は改善されつつあります。オラクル社はドキュメントをすべてのお客様がご利用できるように、市場をリードする他の技術ベンダーと積極的に連携して技術的な問題に対応しています。オラクル社のアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility Program の Web サイト <http://www.oracle.com/accessibility/> を参照してください。

### ドキュメント内のサンプル・コードのアクセシビリティについて

スクリーン・リーダーは、ドキュメント内のサンプル・コードを正確に読めない場合があります。コード表記規則では閉じ括弧だけを行に記述する必要があります。しかし JAWS は括弧だけの行を読まない場合があります。

### 外部 Web サイトのドキュメントのアクセシビリティについて

このドキュメントにはオラクル社およびその関連会社が所有または管理しない Web サイトへのリンクが含まれている場合があります。オラクル社およびその関連会社は、それらの Web サイトのアクセシビリティに関しての評価や言及は行っておりません。

### Oracle サポート・サービスへの TTY アクセス

アメリカ国内では、Oracle サポート・サービスへ 24 時間年中無休でテキスト電話（TTY）アクセスが提供されています。TTY サポートについては、(800)446-2398 にお電話ください。

## 表記規則

この項では、このマニュアルで使用される表記規則について説明します。

| 規則      | 意味                                                                             |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 太字      | 太字は、操作に関連する Graphical User Interface 要素、または本文中で定義されている用語および用語集に記載されている用語を示します。 |
| イタリック   | イタリックは、ユーザーが特定の値を指定するプレースホルダ変数を示します。                                           |
| 固定幅フォント | 固定幅フォントは、段落内のコマンド、URL、サンプル内のコード、画面に表示されるテキスト、または入力するテキストを示します。                 |

# サポートおよびサービス

次の各項に、各サービスに接続するための URL を記載します。

## Oracle サポート・サービス

オラクル製品サポートの購入方法、および Oracle サポート・サービスへの連絡方法の詳細は、次の URL を参照してください。

<http://www.oracle.co.jp/support/>

## 製品マニュアル

製品のマニュアルは、次の URL にあります。

<http://otn.oracle.co.jp/document/>

## 研修およびトレーニング

研修に関する情報とスケジュールは、次の URL で入手できます。

<http://www.oracle.co.jp/education/>

## その他の情報

オラクル製品やサービスに関するその他の情報については、次の URL から参照してください。

<http://www.oracle.co.jp>

<http://otn.oracle.co.jp>

---

---

**注意：** ドキュメント内に記載されている URL や参照ドキュメントには、Oracle Corporation が提供する英語の情報も含まれています。日本語版の情報については、前述の URL を参照してください。

---

---





---

# Oracle Secure Backup 製品ファミリ

この章では、4 つの Oracle Secure Backup エディションおよびこれらのエディションで使用可能な機能を説明します。この章の内容は次のとおりです。

- [Oracle Secure Backup 製品ファミリの紹介](#)
- [製品別機能](#)
- [特殊用途のライセンス](#)
- [パッケージおよびサポート](#)
- [Legato Storage Manager および Legato Single Server Version](#)

## Oracle Secure Backup 製品ファミリの紹介

Oracle Secure Backup は、Oracle 環境全体のテープ・バックアップを管理します。Oracle Secure Backup を使用して、直接接続されたテープ・ドライブまたはネットワーク経由で接続されたテープ・ドライブを介して Oracle データベースおよびホストのファイル・システムをテープにバックアップできます。Oracle Secure Backup は、バックアップおよびリストア操作を集中管理および制御します。

Oracle Secure Backup は次の形式で提供されており、それぞれ異なる開発シナリオおよびデプロイ・シナリオに適しています。

**Oracle Secure Backup** Oracle Secure Backup は、多数のサーバーで構成される環境で、サーバーからテープへのデータ保護を高度なパフォーマンスで提供します。この保護は、ビジネスで重要なデータをローカルおよびオフサイトで保存する場合に重要です。

**Oracle Secure Backup Express** Oracle Secure Backup Express は、単一サーバーで構成される環境で Oracle Secure Backup と同じテープ・バックアップ機能を提供しますが、テープ・ドライブ 1 台を直接接続した単一ホストの場合に限定されます。また、表 1-1 に示すように、Oracle Secure Backup Express では高度な機能が一部制限されています。

## 製品別機能

表 1-1 に、Oracle Secure Backup および Oracle Secure Backup Express で使用可能な機能を示します。この表には、Oracle Secure Backup と Oracle Secure Backup Express の相違点が示されているため、ビジネスに適したデプロイを選択する際に参考にすることができます。

**表 1-1 Oracle Secure Backup および Oracle Secure Backup Express の機能**

| 機能                                                                          | Oracle Secure Backup Express | Oracle Secure Backup |
|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------|----------------------|
| Oracle Database のオンライン・テープ・バックアップおよびリストアにおける RMAN との統合                      | あり                           | あり                   |
| データベース以外のファイル・システム・データのバックアップおよびリストア                                        | あり                           | あり                   |
| Oracle Enterprise Manager との統合 (Oracle Database 10g リリース 2 以降)              | あり                           | あり                   |
| Oracle Enterprise Manager Grid Control との統合 (Oracle Database 10g リリース 2 以降) | なし                           | あり                   |
| 複数のテープ・ドライブのサポート                                                            | なし                           | あり                   |
| 仮想テープ・デバイスのサポート                                                             | なし                           | あり                   |
| ファイバ・チャネルのサポート                                                              | なし                           | あり                   |
| テープへのデータベース・バックアップの暗号化 (Oracle Database 10g リリース 2 以降)                      | なし                           | あり                   |
| バックアップのネットワーク接続                                                             | なし                           | あり                   |

## 特殊用途のライセンス

**RMAN のバックアップ暗号化** Recovery Manager は、Oracle Database 10g リリース 2 以降、データベース・バックアップの暗号化機能を提供します。暗号化されたバックアップをデータベースからテープに直接書き込む機能には、Oracle Secure Backup ライセンスが必要です。暗号化されたバックアップをディスクに書き込むには、Oracle Database Advanced Security Option (ASO) のライセンスおよび関連メトリックが必要です。

## パッケージおよびサポート

Oracle Secure Backup Express は、Oracle Database にバンドルされています。オラクル社カスタマ・サポート・センターでは、Oracle Secure Backup Express を使用して有効なカスタマ・サポート ID (CSI) のある他の Oracle 製品をバックアップする場合に、テクニカル・サポート、電話によるサポート、または Oracle Secure Backup Express のアップデートを提供します。たとえば、有効なカスタマ・サポート ID (CSI) のある Oracle データベースのバックアップに Oracle Secure Backup Express を使用する場合、オラクル社カスタマ・サポート・センターは、このデータベースのテクニカル・サポートを提供します。

アップデートおよびテクニカル・サポートは、Oracle ライセンスに対するテクニカル・サポートを継続する顧客に対してのみ、オラクル社のテクニカル・サポート・ポリシーに従って提供されます。Oracle Secure Backup はライセンスが個別に提供される製品のため、オラクル社のテクニカル・サポート・ポリシーに従ってサポートが提供されます。

## Legato Storage Manager および Legato Single Server Version

Oracle Secure Backup Express は、Legato Storage Manager (LSM) および Legato Single Server Version (LSSV) にかわる製品です。LSM または LSSV を現在使用している場合、これらの製品を Oracle Secure Backup Express に移行する方法は、『Oracle Secure Backup 移行ガイド』を参照してください。

Oracle Secure Backup Express は、Oracle データベースだけでなく、テープ保護の必要な Oracle ホームのファイルおよびその他のファイル・システム・データをバックアップできます。[表 1-2](#) に、Oracle Secure Backup Express と Legato Single Server Version の機能の比較を示します。

**表 1-2 Oracle Secure Backup Express と LSSV の機能の比較**

| 機能                                | Oracle Secure Backup Express | LSSV |
|-----------------------------------|------------------------------|------|
| 直接接続できるテープ・ドライブの数                 | 1                            | 4    |
| 高速デバイスのサポート                       | 無制限                          | なし   |
| ロボットのサポート (ライブラリ内にテープ・ドライブ 1 台のみ) | あり                           | なし   |
| ファイル・システムのバックアップ                  | あり                           | なし   |
| テクニカル・サポート                        | あり                           | あり   |



---

## サード・パーティ・ライセンス

この付録には、Oracle Secure Backup 10.1 に含まれるすべてのサード・パーティ製品のサード・パーティ・ライセンス情報が掲載されています。次のサード・パーティ・ソフトウェアおよびオープン・ソース・ソフトウェアが、このドキュメントに記載されたプログラムで使用されていることにオラクル社は同意します。

---

**Apache Software Foundation の Apache Web サーバー 1.3.32 (mod\_mm 1.1.3、mod\_perl 1.26、mod\_jserv、SOAP 2.2、SOAP クライアント 2.2、SOAP エンベロープ API および DBI 0.88 を含む)**

Copyright (c) 1996-2002 The Apache Software Foundation. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The end-user documentation included with the redistribution, if any, must include the following acknowledgment:  
  
"This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>)."  
  
Alternately, this acknowledgment may appear in the software itself, if and wherever such third-party acknowledgments normally appear.
4. The names "Apache" and "Apache Software Foundation" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact [apache@apache.org](mailto:apache@apache.org).
5. Products derived from this software may not be called "Apache", nor may "Apache" appear in their name, without prior written permission of the Apache Software Foundation.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED 'AS IS' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE APACHE SOFTWARE FOUNDATION OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This software consists of voluntary contributions made by many individuals on behalf of the Apache Software Foundation. For more information on the Apache Software Foundation, please see <http://www.apache.org/>. This product includes software developed by the Java Apache Project for use in the Apache JServ Servlet Engine (<http://java.apache.org>).

**compress.c 4.0**

Copyright (c) 1985, 1986 The Regents of the University of California. All rights reserved.

This code is derived from software contributed to Berkeley by James A. Woods, derived from original work by Spencer Thomas and Joseph Orost.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

- 
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

#### **glob.c 1.4**

Copyright (c) 1989, 1993 The Regents of the University of California. All rights reserved.

This code is derived from software contributed to Berkeley by Guido van Rossum.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---

**MD5 Aladdin 1999.05.03**

Copyright (C) 1999 Aladdin Enterprises. All rights reserved.

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

L. Peter Deutsch

ghost@alladin.com

**mod\_ssl, 2.8.21-1.2.32, Ralf S. Engelschall**

Copyright (c) 1998-2001 Ralf S. Engelschall. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

This product includes software developed by Ralf S. Engelschall <rse@engelschall.com> for use in the mod\_ssl project (<http://www.modssl.org/>)

4. The names "mod\_ssl" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact rse@engelschall.com.
5. Products derived from this software may not be called "mod\_ssl" nor may "mod\_ssl" appear in their names without prior written permission of Ralf S. Engelschall.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:

This product includes software developed by Ralf S. Engelschall <rse@engelschall.com> for use in the mod\_ssl project (<http://www.modssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY RALF S. ENGELSCHALL AS IS AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL RALF S. ENGELSCHALL OR HIS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.



---

## **OpenSSL 0.9.7e、OpenSSL プロジェクト**

Copyright (c) 1998-2001 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact [openssl-core@openssl.org](mailto:openssl-core@openssl.org).
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL toolkit. (<http://www.openssl.org/>).

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE Open SSL PROJECT AS IS AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE Open SSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

### **PHP 4.3.9**

"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>), PHP, freely available from <http://www.php.net> and software developed by Ralf S. Endgleschall<[rse@engleschall.com](mailto:rse@engleschall.com)> for use in the mod\_ssl project (<http://www.modssl.org/>)"

---

**XDR RPC 2.1.1 SUN**

Sun RPC is a product of Sun Microsystems, Inc. and is provided for unrestricted use provided that this legend is included on all tape media and as a part of the software program in whole or part. Users may copy or modify Sun RPC without charge, but are not authorized to license or distribute it to anyone else except as part of a product or program developed by the user.

SUN RPC IS PROVIDED AS IS WITH NO WARRANTIES OF ANY KIND INCLUDING THE WARRANTIES OF DESIGN, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE OR TRADE PRACTICE.

Sun RPC is provided with no support and without any obligation on the part of Sun Microsystems, Inc. to assist in its use, correction, modification or enhancement.

SUN MICROSYSTEMS, INC. SHALL HAVE NO LIABILITY WITH RESPECT TO THE INFRINGEMENT OF COPYRIGHTS, TRADE SECRETS OR ANY PATENTS BY SUN RPC OR ANY PART THEREOF.

In no event will Sun Microsystems, Inc. be liable for any lost revenue or profits or other special, indirect and consequential damages, even if Sun has been advised of the possibility of such damages.

Sun Microsystems, Inc.

2550 Garcia Avenue

Mountain View, California 94043

---

# 用語集

## 仮想テープ・デバイス (virtual tape device)

ソフトウェアをバックアップするために、それ自体をテープ・ドライブまたはテープ・ライブラリに見せかける特別なソフトウェアを備えたディスク装置。

## 物理テープ・ドライブ (physical tape drive)

テープ・ドライブは、磁気テープ・メディアからのデータの連続的な書込み、読取り、およびリストアに使用される装置である。テープ・ドライブは通常、データ保護およびアーカイブの用途に使用され、スタンドアロンの装置として配置されるか、ロボット・テープ・ライブラリ内に格納される。テープ・デバイスの代表的な種類には、Linear Tape-Open (LTO)、Digital Linear Tape (DLT)、Advanced Intelligent Type (AIT)、Digital Audio Tape (DAT) および 8mm ヘリカル・スキャンなどがある。



---

# 索引

---

## A

Apache Web サーバーのサード・パーティ・ライセンス, A-2

---

## C

compress.c のサード・パーティ・ライセンス, A-2

---

## G

glob.c のサード・パーティ・ライセンス, A-3

---

## L

Legato Single Server Version, 1-3  
Legato Storage Manager, 1-3  
Legato と Oracle Secure Backup Express の機能の比較, 1-3

---

## M

MD5 のサード・パーティ・ライセンス, A-4  
mod\_ssl のサード・パーティ・ライセンス, A-4

---

## O

OpenSSL のサード・パーティ・ライセンス, A-5  
Oracle Database  
    暗号化されたバックアップ, 1-2  
    バックアップおよびリストア, 1-2  
Oracle Enterprise Manager Database Control, 1-2  
Oracle Enterprise Manager Grid Control, 1-2  
Oracle Secure Backup, 1-2  
Oracle Secure Backup Express, 1-2  
Oracle Secure Backup および Oracle Secure Backup Express の機能, 1-2

---

## P

PHP のサード・パーティ・ライセンス, A-5

---

## R

RMAN のバックアップ暗号化, 1-3

---

## X

XDR のサード・パーティ・ライセンス, A-6

---

## あ

暗号化, バックアップ, 1-2

---

## か

カスタマ・サポート ID (CSI), 1-3  
仮想テープ・デバイス, 1-2, 用語集 -1

---

## さ

サード・パーティ・ライセンス  
    Apache Web サーバー, A-2  
    compress.c, A-2  
    glob.c, A-3  
    MD5, A-4  
    mod\_ssl, A-4  
    OpenSSL, A-5  
    PHP, A-5  
    XDR, A-6  
サポート, テクニカル, 1-3

---

## そ

ソフトウェア  
    エディション, 1-2

---

## て

テープ・デバイス, 仮想, 1-2  
テープ・ドライブ  
    複数のドライブのサポート, 1-2  
テクニカル・サポート, 1-3

---

## と

特殊用途のライセンス  
    RMAN のバックアップ暗号化, 1-3

---

## は

バックアップ  
    データベース, 1-2  
    ネットワーク接続, 1-2

ファイル・システム, 1-2  
バックアップの暗号化, 1-2  
バックアップのネットワーク接続, 1-2  
パッケージ, 1-3

## ふ

---

ファイバ・チャネル, サポート, 1-2  
ファイル・システムのバックアップ, 1-2  
物理テープ・ドライブ, 用語集 -1